

のんびり育つ
子どもと保護者のための

理学療法支援マップ



熊本県理学療法士協会
専門領域部小児班 編

ご挨拶

日ごろより熊本県理学療法士協会の活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、社会の少子高齢化が急速に進むわが国では、2000年に介護保険制度が創設されました。2012年には、児童福祉法が改正され、障がいのある子どもの支援のあり方が体系化・一元化されるようになりました。2025年を目途に地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて、医療・保健・福祉・介護の更なる連携をもとに安心して暮らせる「地域づくり」が進められています。

これは、それまで家族の機能とされてきた高齢者、障がい者の介護及び子どもの養育を社会全体で支えていこうとする制度の導入にほかなりません。そのような時期に、子育ての支援を目的としたこの冊子を発刊できますことは、当協会としても大変喜ばしいことだと思っております。すべての子供が健やかにそして伸び伸びと育つことができる地域社会を創るため、ご両親をはじめ子育てに関わるすべての人が安心して活動できるように、この冊子が少しでもお役に立てたら幸いです。

この冊子の編集には、日頃から子どもの発達に関わる仕事をしている理学療法士の仲間があたりました。そのメンバーの熱い思いが、この冊子を手にとられた方に伝わり、子どもの成長を見守る輪が少しずつ広がってゆくことを願っています。

すべての子どもにとって、明日が明るい日であります様に。

熊本県理学療法士協会

会長 坂崎浩一

目 次

1. はじめの一步 1
2. 子育てQ&A 2
3. 子育てアドバイス 6
4. 遊 び 15
5. 子育て体験談 19
6. 理学療法支援マップ 24
7. 施設紹介 25

1. はじめの一步

はじめまして。。。

この冊子を開いてくださって、ありがとうございます！
わたくしたちは 理学療法士（りがくりょうほうし） と言います。病院や地域でリハビリテーションの仕事をしています。

理学療法支援マップは、平成21年1月の第1版発刊から早10年が経過しました。今回、第1版から掲載にご協力頂いた病院・施設の小児リハビリ施設を再調査し掲載致しました。この間、小児リハビリテーションを取り巻く環境は変化し、訪問リハビリや児童デイサービス・放課後等デイサービスなど在宅でも安心して生活できるようなサービスが充実してきたことは大変うれしく思います。

日々子育てに奮闘しているなかで「発達が遅れてるんじゃないかな？」「ほかの子たちと何か違うかも。」など不安や疑問がいっぱいあると思います。この冊子は、理学療法士にどこに行けば相談できるか、どのような内容のリハビリを提供しているのかなどを紹介しています。このマップをきっかけに、子どもさん一人一人の光輝く明日を支援する仲間として、子育てに参加させていただけたら幸いです。

一緒に「はじめの一步」をふみ出しませんか？

専門領域部小児班 代表
本田 洋一

2. 子育て Q&A

子どもを育てていると、いろいろなことがあります。

楽しく元気になるようなことだったり、悩んだり落ち込んだりするようなことなど様々ですが、その一つ一つの出来事が子どもと親を相互に育てているのではないのでしょうか。

『のんびり育つ子どもさん』も、楽しいことや大変なことがたくさんあると思います。その大変な時こそ一人で悩まず周りの人達に協力してもらいましょう。

ここでは、子育て中のお母さまからよくある質問とそのお答えを簡単にまとめてみました。さらに詳しく知りたいという場合は、25ページ以降の『理学療法支援マップ』に記載してある施設にご相談頂けたらと思います。

お母さまひとりで悩まずに 理学療法士にご相談ください



Q1：子どものリハビリってどんな事をするのですか？

A：内容はお子さま一人ひとり違いますが、基本的には遊びを中心に発達をはぐくんでいきます。

Q2：首すわりが遅いような気がします。だいたい何ヶ月くらいに座るのですか？

A：首がすわるきっかけは「ママのお顔をもっとみたい」といった赤ちゃんの思いです。体もたっぷり大きくなってくる3～4ヶ月が目安です。



Q3：未熟児で生まれたので発達が遅いようです。何かしてあげた方が良いでしょうか？

A：必ずしも発達の全部の面が「のんびりさん」になっているわけではありません。見守る部分と応援する部分があります。あまり焦らずに、まずはお電話を。

Q4：よその子に比べて足が硬くぎこちないような気がします。病院に行った方がいいですか？

A：足が硬い原因にもいろいろあります。心配があたりでしたら一度気軽にご相談下さい。

Q5：6ヶ月になりますが、寝返りをしません。どうしたらいいですか？

A：寝返りは赤ちゃんにとって、景色が変わっておもしろい動作の一つです。まずは楽しさを教えてあげるために、お母さまが寝返りをさせてあげるのもよい方法です。



Q6：子どもがお座りをしません。気になるのですが・・・。

A：お座りのきっかけをつくったり、少しお手伝いをした方が良くときもあります。まずはご相談ください。



Q7：お座りを好み、寝かせると大泣きします。大丈夫でしょうか？

A：お座りは寝ているより視野が広がり、両手も使えて楽しいお遊びがたくさん出来ます。その事が分かったので、寝せられるのを嫌うのでしょうか。

Q8：はいはいをしません。はいはいをしないと、足腰が弱いと聞いたのですが？

A：確かにははいはいという動作の中には、歩くために必要な動きがたくさんあります。はいはいをしたがらない理由は見つけてあげた方が良い場合もあります。まずはご相談ください。



Q9：歩き方が気になります。かかとが浮いて、つま先歩きになります。病院に連れて行った方が良いですか？

A：足に緊張がある場合がありますので、小児リハビリのある病院・施設を受診されてください。



Q10：よその子より力が弱いような気がします。

走っても転びやすいし、階段も危ない感じがします。

A：力が弱いことにもいろいろな原因があります。心配がおありでしたら一度気軽にご相談下さい。

3. 子育てアドバイス

1) 抱っこについて

2) 接し方について

3) 生活補助具について

1) 抱っこについて

乳幼児期の子ども達にとって、抱っこは親子のスキンシップだけでなく、様々な発達を促す意味でとても大切なものです。抱っこしにくい子どもさんも、時々いらっしゃいますので、以下のことを参考にしてみてくださいはいかがでしょうか？

抱っこしにくい、理由を考えると？

- 体が硬くつっぱった状態になる。
- 力が弱くグラグラしていて、しがみつく力が弱い。
- 力があって、動きすぎる。

これらの理由を意識しながら抱っこの仕方を工夫していきます。

注意してほしいことは？

- ①体を包み込むようにしっかりと持ち、安定させましょう。
- ②周囲からの刺激に敏感な赤ちゃんはバスタオルなどで包み込みましょう。
- ③首のすわりが不十分な場合には、肩から包み込み頭を安定させましょう。

抱っこの例は、8～9ページの図のようにいくつかありますので、お子さまとお互い楽な方法を見つけるためにいろいろ試されるといいかと思います。

抱っこの仕方



ママの体に足をひろげる



ママが子どもの足を抱え、体にピッタリくっつける



ママの腕に子どもお尻をのせて向かい合わせで抱く



向かい合わせの抱っこから、たかいたかい♪



子どものお尻から足を抱えて、ママのお膝に座らせる



子どもの首から肩にかけて持ち、もう一方の手でお腹をかるく押さえるように
(首が不安定な場合)



子どもの頭と背中を包み込むようにして、向かい合わせる



足にまたがらせ、ママのお腹に子どもの背中をピタリつける



子どもはうつぶせで
飛行機ブンブン♪♪

2) 接し方について

子どもの発達には、「子ども自らが育つ力」と「環境から影響を受けて育つ力」の二つの力を持っています。

発達がのんびりな子ども達は、このどちらにもお手伝いしてあげる必要があります。

ここでは普段の生活の中で、お母さまがお子さまに接する場合に意識してほしいことをまとめてみました。

- ① お子さまが考えたり思っていることを分かってあげましょう。
子どもは「聴いてほしい」「見てほしい」という気持ちをたくさん持っています。目と耳を傾けて下さい。きっとサインを出していますよ。
- ② 小さなことも一緒に喜びましょう。
- ③ ついつい手伝いたくなりますが、子どもの行動を見守る・待つ事も大切です。
- ④ 睡眠、食事、排泄、入浴など生活のリズムをつくりましょう。
- ⑤ 気長に繰り返し、新しい動作や言葉を覚えやすくしましょう。
- ⑥ お話しするときはお子さまから見えやすいようにしましょう。
- ⑦ 触られるのを嫌がる場合は、おそるおそるではなく手をしっかり握ったり、しっかり抱っこしたりしましょう。
- ⑧ お子さまが興味を持ち行動している時は、すぐに止めようとせず、危なくない程度で見守りましょう。
- ⑨ 遊び方もいろいろです。多くの遊び方を経験する中で、子ども達はたくさんのことを学び成長していきます。一人遊びも大切ですが、時間をつくって相手をしましょう。

3) 生活用具の工夫

ここでは、日常生活をお手伝いする道具の一部を紹介します。

- ①すくいやすく、飲みやすくして食事をサポートします。



クリップ付きのお箸



くびの曲がるスプーン

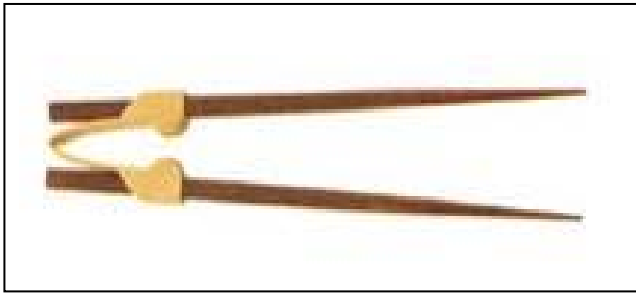


すくいやすい特殊なお皿



カップ

100円ショップで買える 生活支援用具



クリップ付きのお箸



滑り止めマット



握りをサポート



くびの曲がったスプーン



えんぴつを持ちやすくサポート

②かかとが床につかない、足首が柔らかいと
いったお子さまの足をサポートします。



いろいろな種類の靴

③安心した歩行をサポートします。



杖



歩行器

④楽しいお散歩をサポートします。



市販のバギーにクッションやタオルを使用することで、お座りが安定します



バギー



車椅子

4. 遊 び

遊びは、親子のスキンシップであり、発達を促していく為のとても大切な活動です。発達状況に応じて様々な遊び方があります。

お子さまと接する中で、お子さまが楽しめるものを探してみてください。でもお子さまはその瞬間、瞬間で遊びたいことが変わることも多いですので、集中力がないのでは・・・とすぐに思わないであげてください。

ここでは、乳幼児初期段階を以下の3つの時期に分けて、遊びをまとめています。

1) 0～6ヶ月頃まで

2) 7～12ヶ月頃まで

3) 1～2歳頃まで

1) 0～6ヶ月頃までの遊び

0～6ヶ月頃までの発達特徴

- 生後何もできない状態から、心身共に急激に成長、発達してくる
- 自分自身の身体に気づいたり、周囲の親に気づく
- 首がすわり、寝返り、お座りができる
- 手、足、体を自分の思うように動かし始める
- 見たり、聞いたりすることが上手になる
- 親のまねをしようとする（声や顔の表情など）

遊びの具体例

- 音と一緒に動くものや、光るものや、ゆれるものをよく見る
- 押したり、振ったりすると動いたり、音が出るもので遊ぶ
- いないいないば～
- くすぐり遊び
- 体をギュッと抱きしめる
- 子どもの声を親がまねる
- 膝上ピョンピョン



2) 7～12ヶ月頃の遊び

7～12ヶ月頃までの発達特徴

- 移動ができるようになり、周囲の様々なものに興味を持ち探索を行う時期
- はいはい、たっち、伝い歩き、歩くなどができるようになり、行動範囲が広がる
- 指先の細かな遊びができる
- 声を良く出して、よく笑う、喃語をよく話す
- 声を出して、親へ要求を出してくる頃
- 人見知りが見られる時期

遊びの具体例

- たかいたかい
- 立ちしてピョンピョン
- かたかた（押し車）を押す
- 低い椅子や机によじ登る
- 物を落とす
- 入っている物を引っ張り出す
- 狭いところに入る
- 紙破り
- 物を叩く、物と物を打ち合わせる
- ペンでめちゃくちゃに書く
- みたて遊び（お母さまが普段使用しているもので遊ぶ、台所用品、洗濯用品）
- まねっこ：飲む振り、寝てるふり、親のはなすことばなどをまねる
- 「ちょうだい」と言うと持っているものをくれる
- テレビのスイッチを入れたり、切ったりする
- 声を出して、親の注意を引く
- 一人で、ムニャムニャしゃべる
- ほめられると同じことを繰り返す



3) 1～2歳頃の遊び

1～2歳の発達特徴

- 昇る、降りる、走る、ジャンプなどよりダイナミックな活動をする
- 公園の遊具を使った遊びができる
- オモチャやペン、はさみ、のりなどの道具を使って遊ぶ
- 友達を意識した遊びができる
- 自己主張が出てくる
- ごっこ遊びをする
- 自分の体や周囲のものの名称がわかる
- 「わんわん、きた」など2語文を使った会話が徐々にできる

遊びの具体例

- おいかけごっこ
- ボール遊び
- 体操をまねてリズムをとる
- ジャンプする、飛び降りる
- 公園の遊具や砂場で遊ぶ（すべり台、ブランコ）
- 積み木遊び（積んで壊す）
- はさみ、のりを使って遊ぶ
- お絵かき（○が書ける）
- みたて遊び（台所用品や洗濯用品などお母さんが普段使用しているもので遊ぶ）
- お名前呼び：名前を呼ばれると「ハイ」と返事をする
- 動物を見て「ワンワン」「ニャーニャー」と言う
- よく話す
- 鏡遊び（鏡に映った自分に興味を持つ）
- 友達とオモチャの取り合い



5. 子育て体験談

ママ談 その1

その2

その3

【ママ談 1】

うちの娘は今、三歳です。水頭症と二分脊椎という病名です。

産まれてすぐにNICUに入り、その後手術をして約4ヶ月入院しました。退院後は、定期的な外来と診察とリハビリへ週一回通っています。

娘は両下肢に麻痺があります。『まずは動くところからの訓練を』という事で紹介されました。最初は不安だらけでした。

でも何回か通っていると、いろいろな方と出会い、お互いの子どもの病気のことを話したり、情報交換ができたりと少しずつ気持ちが楽な方に変わっていったのを覚えています。訓練では、この子が持っている能力を引き出せるようにと先生も根気よく娘と向かい合ってくれています。訓練に通って3年が過ぎました。その間にいろいろな時期もありましたが、今では笑顔で受けられるようになりました。何でもゆっくりのペースですが、目標を達成した時の喜びはとても大きいです。これからもこの子のペースを大事にしながら歩いていけたらと思います。

【ママ談 2】

理学療法士の先生方にお世話になりながら、娘はリハビリを頑張っています。立って歩くために必要な手足のストレッチや筋肉の柔軟性など、リハビリを終わって家に帰ると何かしら娘の身体の働きが良くなり、何かを学んでいるみたいだと感じる事がよくあります。今は自分で立ち歩くことが目標です。

そんな娘も2年半前、妊娠32週の時、胎児水腫で心拍低下気味とのことで緊急の帝王切開にて生まれてきました。しかしその後、生後2日目には鹿児島島のNICUへと運ばれ、およそ100日間、離ればなれの生活となりました。その後、気管切開と胃瘻造設などの手術を受けた後、熊本のNICUに再び戻り、1歳4ヶ月まで入院生活が続きしました。

NICUに入院中の娘の見舞いに通う中で、寝返りやお座りなど全くしない様子を見て、入院という制限があるからではないかとずいぶん心配したり、焦ったりした時期もありました。そんなとき、理学療法士や言語聴覚士の先生と出会い、専門的な立場でのアドバイスを受け、ゆっくり娘のペースで成長するのを見守る大切さを学びました。先生方の訓練を受けながら、今ではお座りがしっかり出来るようになるなど、少しずつ『出来る』ことが増え、ゆったりとした気持ちで娘の成長を喜ぶことができるようになりました。娘にはまだまだ乗り越えるべき課題がたくさんあるので、もうしばらく目標に向けて、楽しみながら訓練に通うことになりそうです。今後ともよろしく願いいたします。

【ママ談 3】

予定日より3ヶ月半も早く、在胎24週2日で産まれた次女は、体重わずか559gの小さな女の子でした。お腹にいる間、赤ちゃんはお母さんから栄養をもらいながら少しずつ身体の様々な部分が作られていくのですが、こんなに早く産まれてしまったら身体はまだ未完了です。

小さな娘は保育器の中で、呼吸器や点滴など、たくさん管につながれて身動きもままならない状態でしたが、命を守ることを第一に、少しずつ成長していきました。

そして、半年後退院し、ようやく家族5人での生活が始まりました。それからは、修正月齢と実際の月齢を時と場合に応じて使い分けて考える毎日です。

修正2ヶ月半、3700gで退院した娘が成長して出来ることが増えていくのはとても嬉しいです。体重の増えや身長の伸びを表す発達曲線の、はるか下を

ゆっくりと、それでもきちんと右上がりに進んでいるので、いつか枠内に入ることを楽しみに待っている状態です。

1歳児検診の時（修正9ヶ月半）、そろそろハイハイをし始めそうな頃、主治医の先生からリハビリについての話がありました。娘のように、お腹の中で十分に運動をせずに産まれた場合、また保育器の中でじっとしていたので、足や手を動かそうとする脳の指令が上手くいかず、スムーズな動きが出来な場合がある。そこで、理学療法士の先生に診てもらいながら、スムーズな手足の動きを促す訓練をしたらどうか、とのことでした。

そして、週1回のリハビリに通う日が始まりました。リハビリというと、体育館のような部屋にいろいろな機械や器具があり、先生に手足を動かしてもらったりしながら訓練していく、というイメージでしたが、小児リハビリは、こぢんまりとしていて、先生とおもちゃで遊ぶという非常に楽しいものでした。

【ママ談 3】 つづき

遊びながら手足の動きを見ていただき、弱いポイントを使えるようなおもちゃを選び、リハビリしていきます。

そして、家での遊び方の指導を受け、その成果を確かめていく…という流れです。それまで、こどものおもちゃは、頂き物であったり、好きなキャラクターのものであったりとあまり考えずに与えていましたが、目線を変えてみると、おもちゃ選びは奥深くてとても楽しいものになりました。娘の場合は、2歳上の兄と9歳上の姉がいますので、良い刺激になり動きも随分活発になりました。

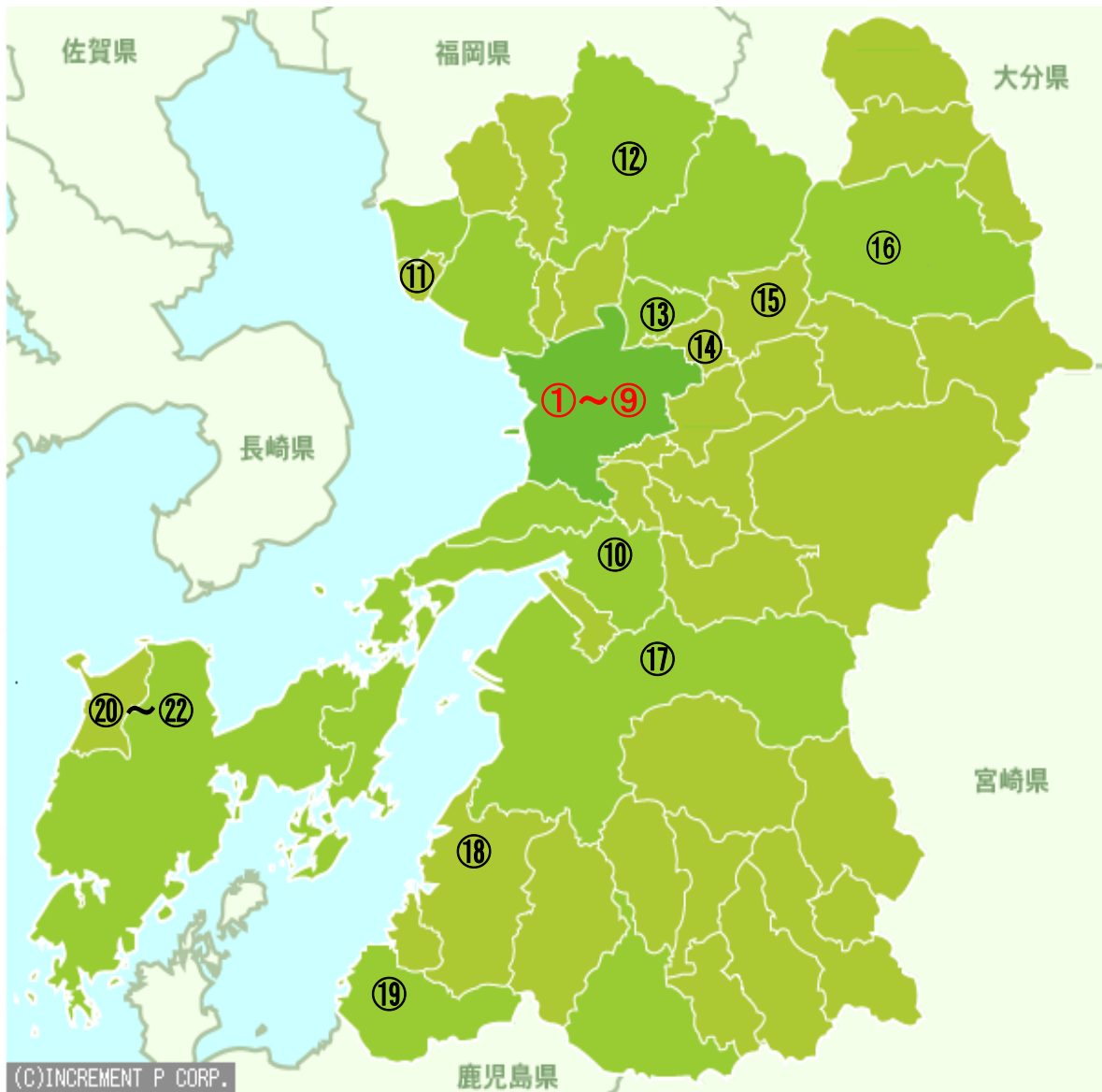
とはいえ、具合が悪くリハビリに行けずに間が空いたときや、ちょうど機嫌が悪いときなどは、先生と部屋に慣れることからはじめ、帰る頃に調子がでてくることもよくあります。その時は、好きなおもちゃを出してゆっくり遊びながら、発達の聞き取り調査をしていただくこともあります。手足の動きだけではなく、言語、知育、社会性など生活全般にわたる発達の程度をみていただけます。また、気管支や肺が弱い娘には、呼吸が苦しいときの対処法などもアドバイスいただいたので、とても助かりましたし、親としてもいろいろ勉強できました。

正直言って、退院後は割とスムーズに発達していたのでリハビリは不要かも？と思う事もありましたが、今まで一年近く通ってきてみて、閉じこもりが

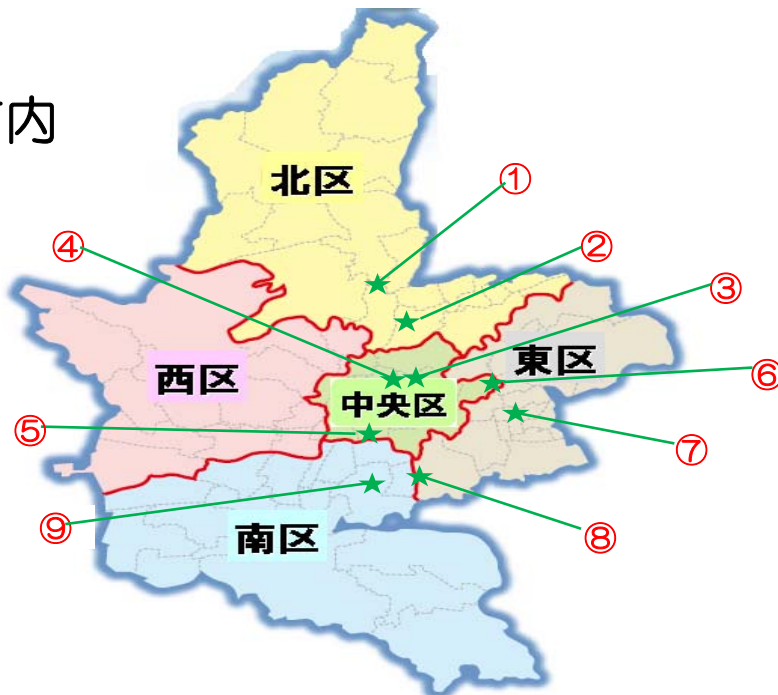
ちな子育ての中親子でリフレッシュ出来るし、リハビリ後は娘の動きが特に活発になっているのを感じます。こうした目に見える効果はもちろん嬉しいのですが、何よりも、いつでも娘の発達についての心配事などをプロの先生に相談できるので、本当に行って良かったと思います。今よちよち歩き始め、あと少しでリハビリ卒業予定です。

それまでの間、どうぞ宜しくお願い致します。

6. 理学療法支援MAP



※熊本市内



7. 施設紹介

(小児の理学療法を実施している施設)

- 熊本市 1. おがた小児科内科医院
- 2. 医療法人朝日野会 朝日野総合病院
- 3. 財団法人杏仁会 江南病院
- 4. 熊本市子ども発達支援センター
- 5. 医療法人朝日野会 十善病院
- 6. 熊本託麻台リハビリテーション病院
- 7. 熊本市立熊本市民病院
- 8. くまもと江津湖療育医療センター
- 9. 医療法人桜十字 桜十字病院
- 松橋町 10. 熊本県こども総合療育センター
- 長洲町 11. 有明成仁病院
- 山鹿市 12. 山鹿温泉リハビリテーション病院
- 合志市 13. 国立病院機構 熊本再春荘病院
- 菊陽町 14. 熊本リハビリテーション病院
- 大津町 15. 熊本セントラル病院
- 阿蘇市 16. 阿蘇温泉病院
- 八代市 17. 八代市医師会立病院
- 芦北町 18. くまもと芦北療育医療センター
- 水俣市 19. 国保水俣市立総合医療センター
- 苓北町 20. 天草慈恵病院
- 21. はまゆう療育園
- 天草市 22. 第2はまゆう療育園

1. おがた小児科内科医院

〒861-5514 熊本市北区飛田町3丁目9-12
TEL:096-344-8282

- 1) 最初に受診する診療科目：①在宅訪問診療（水曜日午後）②小児科（月～土曜日）
- 2) 最初に相談する窓口：理学療法士（担当：上田恵理奈）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法
- 4) リハビリの内容：訪問リハビリのみ
- 5) 手帳/装具関係：なし
- 6) 利用されている方：呼吸器使用されている方々
- 7) 特記事項：
外来リハビリはなく、在宅訪問リハで呼吸リハを中心に行っています。
主治医より紹介状（訪問リハ依頼書または診療情報提供書）が必ず必要。
リハ開始後、1ヶ月一回主治医からの診療情報提供書が必要となります。
※在宅訪問のため、外来リハに通えないなど外出が困難な方に限ります。
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根なし
- 9) ホームページあり

2. 医療法人 朝日野会 朝日野総合病院

〒861-8072 熊本市北区室園町12-10
TEL:096-344-3000 FAX:096-343-7570

- 1) 最初に受診する診療科目：①脳卒中診療科：初診：毎週木曜11時～
（再診は、適時対応してます。）
- 2) 最初に相談する窓口：総合リハビリテーションセンター
言語聴覚士（担当：川越 仁）
※メールでも相談可 アドレス：pedreha@asahino.or.jp
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法・言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳/装具関係：装具・車椅子申請書 座位保持装具申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 運動発達遅滞 精神運動発達遅滞 広汎性発達障害
言語発達遅滞 機能性構音障害 吃音 自閉症 発達性協調運動障害 染色体異常
- 7) 特記事項：必ず診断書と情報提供書が必要。その後当院医師の受診後リハ開始。
診断と定期診察については、紹介元的主治医の所で実施され、当院ではリハビリのみを提供。
窓口担当スタッフが対応→診察日の事前予約→初診→リハ処方にて評価・訓練開始
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前（コンビニ前）：屋根あり 広い
- 9) ホームページあり

3. 財団法人 杏仁会 江南病院

〒862-0970 熊本市中央区渡鹿5-1-37
TEL: 096-375-1112

- 1) 最初に受診する診療科目：
①整形外科（内賀嶋英明・院長）：火・水・土の午前中 ②小児科
- 2) 最初に相談する窓口：リハビリテーション科 理学療法士（担当：村木）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ（必要に応じ複数の療法士にて対応）
- 5) 手帳/装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺、整形外科疾患、筋疾患、ダウン症
②運動発達遅滞 精神運動発達遅滞 自閉症 広汎性発達障害
③様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：必ず前院からの紹介状が必要。
お子様の対応人数に限りがあります。
診察のご予約の前に、必ず窓口担当スタッフにお電話が必要です。
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

4. 熊本市子ども発達支援センター

〒862-0971 熊本市中央区大江5-1-1
TEL: 096-366-8240

- 1) 相談時間 平日8:30~17:15 土曜日(電話相談のみ)8:30~17:15
- 2) 最初に相談する窓口：子ども発達支援センター（担当：全職員）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：なし
- 4) リハビリ内容：リハビリはなく相談のみ
- 5) 手帳/装具関係：
身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書（受付）、特別児童扶養手当認定診断書、
児童デイサービス利用・保育園の加配等の意見書 各種診断書等 作成可能
- 6) 利用されている方：熊本市にお住まいの0~18歳までの子どもとその保護者
- 7) 特記事項：熊本市の相談機関。電話相談・面接相談・療育活動・訪問支援・医学
相談などを行っています（各職種の個別訓練などは行っていません）。利用に関
しては予約制で、原則18歳以下の方を対象としています（熊本市に在住の方）。
駐車場は利用者は無料。スタッフは医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
臨床心理士、保健師、看護師、保育士、教育支援相談員等
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

5. 医療法人朝日野会 十善病院

〒860-0812 熊本市中央区南熊本3丁目6-34
TEL:096-372-2688

- 1) 最初に受診する診療科目：内科（月～金）
- 2) 最初に相談する窓口：リハビリテーション科（担当PT：萩原・高野）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ（外来）
- 5) 手帳・装具関係：要相談
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺、ダウン症
②運動発達遅滞、精神運動発達遅滞、自閉症
発達性協調運動障害、広汎性発達障害
- 7) 特記事項：完全予約制、1歳以上のお子様から対象
医療機関・保健機関などの紹介を受けた方で受診の際に
医師の診療情報提供書が必要
- 8) 駐車場：無料 病院裏に駐車場あり
- 9) ホームページあり

6. 熊本託麻台リハビリテーション病院

〒862-0924 熊本市中央区帯山8丁目2-1
TEL: 096-381-5111 小児直通 381-8886

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科またはリハビリテーション科
- 2) 最初に相談する窓口：外来看護師
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳/装具関係：身体障害者手帳申請書 装具/車椅子申請書 座位保持装置申請書
特別児童扶養手当・障害児福祉手当認定診断書など
※書類作成は当院小児リハを受けてられる方が対象。
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺 筋疾患 脳炎後遺症 整形外科疾患など
②運動発達遅延 ダウン症 協調運動障害など
③低出生体重児の早期リハ
- 7) 特記事項：①事前予約必要、医師または乳幼児健診からの紹介状が必須
②リハ期間：上記(1)は18歳まで、(2)(3)は就学まで可能。
③言語リハは当院にて理学療法・作業療法を受けている方のみ対象
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

7. 熊本市立熊本市民病院

〒862-0909 熊本市東区東町4丁目1
TEL: 096-365-1711

- 1) 最初に受診する診療科目：なし
- 2) 最初に相談する窓口：なし
- 3) 理学療法以外のリハビリ：なし
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書 作成可能
- 6) 利用されている方：①心疾患術後、脳外傷、筋疾患など
②運動発達遅滞等 様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：①当院では外来リハは実施しておりません。
②基本的にNICU、小児科へ入院している患者様が対象です。
- 8) 駐車場：有料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

8. くまもと江津湖療育医療センター

〒862-0947 熊本市東区画図町重富575
TEL: 096-370-0501

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科（初診は月曜午後、火曜；リハの希望内容により変更有り）
- 2) 最初に相談する窓口：事務部医事係（その日の外来受付担当者）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法 摂食機能療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書 ※ただし、手帳申請のみは不可
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺
②運動発達遅滞 精神運動発達遅滞
- 7) 特記事項：事前予約必ず必要。紹介状必要。重症心身障害児（者）を中心に実施
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 狭い
- 9) ホームページあり

9. 医療法人桜十字 桜十字病院

〒861-4173 熊本市南区御幸木部1-1-1
TEL: 096-378-1111

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科外来（入部兼繁Dr、中村淳子Dr）
- 2) 最初に相談する窓口：小児科外来（月～金 要相談）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法 摂食機能療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書 作成可能
- 6) 利用されている方：①脳性まひ
②精神・運動発達遅滞 言語発達遅滞 摂食機能障害
- 7) 記事項：事前予約必要 紹介状必要
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に遠い 正面玄関前：屋根有り 広い

10. 熊本県こども総合療育センター

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福
2900
TEL: 0964-32-1143

- 1) 最初に受診する診療科目：①整形外科（月・水・金：要予約）
②小児科（月～金：要予約）
- 2) 最初に相談する窓口：外来看護師
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法 臨床心理
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：
身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺 ダウン症 整形外科疾患 脳外傷 筋疾患
②運動発達遅滞 精神運動発達遅滞 自閉症 広汎性発達障害
等、様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：原則予約制（予約なしの場合は待ち時間が著しく長くなります。）
小児科は時刻予約制。整形外科は日付のみ予約制（当日受付順）。
診察予約専用電話番号（0964-32-1145：火曜日以外の14：00～17：00）
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

11. 有明成仁病院

〒869-0101 熊本県玉名郡長洲町宮野2775
TEL:0968-78-1133

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科（初回診察は火・木・金のみ）
- 2) 最初に相談する窓口：受付にて診察の予約をお願いします
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書、特別児童手当、障害者年金
- 6) 利用されている方：①脳性麻痺 ダウン症 整形外科疾患 脳外傷 筋疾患
②精神運動発達遅滞 自閉スペクトラム症 機能性構音障害
等、様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：紹介状は不要、電話にて小児科受診の予約が必要。車椅子や座位保持椅子の作成も可。個別リハに加え、学校や園との情報交換を密に行ないながら、地域全体で子どもたちやそのご家族をサポートしていくよう取り組んでいる。
また、茶話会や行事を通して、親同士の繋がりも築いていけるよう働きかけを行なっている。
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い、正面玄関前：屋根有り
- 9) ホームページあり

12. 山鹿温泉リハビリテーション病院

〒861-0514 熊本県山鹿市新町1204
TEL: 0968-43-4151

- 1) 最初に受診する診療科目：リハビリテーション科
(月・金は午前のみ、火は午後のみ)
- 2) 最初に相談する窓口：担当 松見美咲子（相談員；鹿本地域療育センター）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法 臨床心理
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、療育手帳申請書、
装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 ダウン症 整形外科疾患 脳外傷 筋疾患
運動発達遅滞 精神運動発達遅滞 自閉症 広汎性発達障害
様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：当院利用に関する内容（診察・検査・専門職による各種療法含む）及び療育支援内容等については、鹿本地域療育センター
(Tel 0968-44-2244 相談員：松見)へ
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い、正面玄関前：屋根無し 狭い
- 9) ホームページあり

13. 国立病院機構 熊本再春医療センター

〒861-1102 熊本県合志市須屋
2659
TEL:096-242-1000 (代表)

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科（木曜日 午後）
- 2) 最初に相談する窓口：小児科（担当：島津智之Dr.）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法 言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ（小児科外来、入院）
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書、
座位保持装置申請書 作成可能
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 てんかん 運動発達遅滞 重症心身障害児者 等
- 7) 特記事項：小児科の外来リハ実施
手帳・装具関係申請書作成は当院かかりつけの患者様のみ実施
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い、正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

14. 熊本リハビリテーション病院

〒869-1106 菊池郡菊陽町曲手760
TEL:096-232-3111

- 1) 最初に受診する診療科目：リハビリテーション科
診察曜日：受診される前に地域連携部（Ns:大谷）もしくはPT:大倉に
連絡いただければ、日程の調整をいたします
- 2) 最初に相談する窓口：地域連携部（Ns:大谷）、リハビリテーション部（PT:大倉）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：要相談
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 整形外科疾患 運動発達地帯 発達障害 など
- 7) 特記事項：
当院では外来リハは可能ですが、小児科の診療を行っておらず、手帳・装具関係などの申請が行えません。その為、外来リハを希望される場合はかかりつけ医からの紹介状を持参され、可能であれば事前に連携室などからの情報提供をお願いします。
- 8) 駐車場：無料 車椅子用駐車場有、正面玄関前：屋根有り 広い
- 9) ホームページあり

15. 熊本セントラル病院

〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室955
TEL:096-293-0555

- 1) 最初に受診する診療科目： 発達小児科・耳鼻科・整形外科
- 2) 最初に相談する窓口： リハビリテーション科 PT：岸本
ST：上野・佐藤
- 3) 理学療法以外のリハビリ：言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容： 個別リハビリ
(入院：手術目的、外来：発達小児STのみ)
- 5) 手帳・装具関係： 各種診断書の作成不可
- 6) 利用されている方： 脳性麻痺 整形外科疾患（手術目的のケースのみ）
発達障害 発達小児科（言語聴覚士による外来対応）
- 7) 特記事項： 手術目的の場合は整形外科の受診が必須となります
発達障害に関してはSTのみ対応しております
- 8) 駐車場： 無料 正面玄関前： 広い
- 9) ホームページあり

16. 医療法人社団 阿蘇温泉病院

〒869-2301 熊本県阿蘇市内牧1153-1
TEL:0967-32-0881（代表） 0967-32-5101（リハビリテーション科直通）

- 1) 最初に受診する診療科目： 小児科（火・木・土曜日）
- 2) 最初に相談する窓口： リハビリテーション科
(担当：PT林・OT西岡・ST橋口)
- 3) 理学療法以外のリハビリ： 作業療法 言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容： 個別リハビリ（外来）・訪問リハビリ
- 5) 手帳・装具関係： 身体障害者手帳申請書、装具・車椅子・座位保持装置申請書
特別児童扶養手当
- 6) 利用されている方： 脳性麻痺・運動発達遅滞・発達遅滞・ダウン症など
- 7) 特記事項：
臨床心理士が在職していますので、発達検査や不登校相談も受けています。
また発達相談も無料で実施しております。お気軽にご相談ください。
- 8) 駐車場： 無料 正面玄関前： 屋根有り（南口玄関） 広い
- 9) ホームページあり

17. 八代市医師会立病院

〒866-0074 八代市平山新町4438-3
TEL: 0965-31-1700

- 1) 最初に受診する診療科目：①小児科（火・木：要予約）
- 2) 最初に相談する窓口：理学療法士（担当者：川上）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：
作業療法・言語聴覚療法・臨床心理
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 ダウン症 運動発達遅滞
- 7) 特記事項：詳しくは、ホームページを参照下さい。
- 8) 駐車場：無料 外来玄関に近い 正面玄関前：屋根あり 広い
- 9) ホームページあり

18. くまもと芦北療育医療センター

〒869-5561 葦北郡芦北町芦北2813
TEL: 0966-82-2431

- 1) 最初に受診する診療科目：①小児科（月・火・水・木・金：要予約）
②歯科（月・木：要予約）
- 2) 最初に相談する窓口：外来看護師（担当者：松村）
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法・言語聴覚療法・臨床心理・発達検査
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 ダウン症 運動発達遅滞 精神運動発達遅滞
自閉症 広汎性発達障害 整形外科疾患 筋疾患
様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：詳しくは、ホームページを参照下さい。
- 8) 駐車場：無料 外来玄関に近い
- 9) 正面玄関前：屋根なし 狭い
- 10) ホームページあり

19. 国保水俣市立総合医療センター

〒867-0041 水俣市天神町1-4-1
TEL: 0966-63-2101

- 1) 最初に受診する診療科目：①小児科（月・火・水・木・金：要予約）
- 2) 最初に相談する窓口：外来看護師
- 3) 理学療法以外のリハビリ：言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 ダウン症 運動発達遅滞 脳症後遺症
- 7) 特記事項：最初に予約して小児科を受診して下さい
- 8) 駐車場：有料 外来玄関に近い 正面玄関前：屋根あり 広い
- 9) ホームページあり

20. 天草慈恵病院

〒863-2502 天草郡苓北町上津深江278-10
TEL: 0969-37-1111

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科・発達小児科（月・火・木・金）
- 2) 最初に相談する窓口：小児科
- 3) 理学療法以外のリハビリ：なし
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書、作成可能
- 6) 利用されている方：脳性麻痺等
- 7) 特記事項：事前にご連絡下さい
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根なし 広い
- 9) ホームページあり

21. はまゆう療育園

〒863-2503 天草郡苓北町志岐1059

TEL: 0969-35-1258

- 1) 最初に受診する診療科目：小児科・内科
- 2) 最初に相談する窓口：事務
- 3) 理学療法以外のリハビリ：作業療法・言語聴覚療法
- 4) リハビリの内容：個別リハビリ
- 5) 手帳・装具関係：身体障害者手帳申請書、装具・車椅子申請書、座位保持装置申請書
- 6) 利用されている方：脳性麻痺 ダウン症 運動発達遅滞 精神運動発達遅滞 自閉症
広汎性発達障害 様々な障害を持つ子ども全般
- 7) 特記事項：入園者のみ 詳しくは、ホームページを参照下さい。
但し、ショートステイ、日中一時支援受け入れあり。(リハビリは含まず)
在宅支援事業は、関連施設 第2はまゆう療育園で実施しています。
- 8) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根あり 狭い
- 9) ホームページあり

22. 地域療育支援事業 第2はまゆう療育園

〒863-0033 天草市東町28-20

TEL: 0969-22-6864

- 1) 最初に受診する診療科目：ことばに教室 必要なし
からだの教室 天草慈恵病院発達外来
- 2) 最初に相談する窓口：当施設へ直接又は各保健センター、各相談支援事業所
- 3) リハビリの内容：ことばの教室（言語聴覚士による個別支援 1時間）
からだの教室（作業療法士による個別支援 1時間）
- 4) 手帳・装具関係：受給者証・・・児童発達支援管理責任者が日程調整後
相談支援専門員がサービス等利用計画書作成し
福祉課へ提出、その後受給者証が発行される。
装具・・・天草慈恵病院発達外来へ紹介
- 5) 利用されている方：発達性協調運動障がい、自閉症スペクトラム児
広汎性発達障害、ダウン症など日常生活に困りごとを抱えている未就学児童全般。
- 6) 特記事項：利用枠が空いていなくても、困りごと相談・療育支援方法の
指導などは16:40~17:30の間で受け付けています。
からだの教室 月、水、木、金
ことばの教室 火、水、金
- 7) 駐車場：無料 正面玄関に近い 正面玄関前：屋根あり 狭い
- 8) ホームページあり

8 編集後記

熊本の小児理学療法を実践している先生方と、「熊本小児療育ネットワーク（理学療法版）を作りたいね」と長い間会議等で顔を合わせる度に言ってきました。この小冊子は、そういう意味において、熊本で地道に頑張っている小児理学療法に携わる先生方の様々な思いが詰まった一冊です。今後、この支援マニュアルを出発点として、熊本小児療育ネットワークがさらに発展して行くことを期待しています。

最後になりましたが、この支援マップ作成に当たって、ご協力いただきました、各療育機関の先生方、そして子育てで奮闘しているお母さま達、誠にありがとうございました。また、県協会会長をはじめ理事の先生方には、ご指導、ご助言をいただきありがとうございました。

そして、小児班の皆様には、最後まで根気強く編集作業にご協力頂き心より感謝申し上げます。

令和3年1月31日

編集代表 浪本正晴

のんびり育つ子どもと保護者のための 理学療法支援マップ

編集代表

浪本 正晴：九州中央リハビリテーション学院
本田 洋一：江津湖療育医療センター

編集委員

村木 友美：江南病院
古財 彩乃：江南病院
本村 仁：江南病院
藤本 茂雄：熊本託麻台リハビリテーション病院
上鶴恵理香：熊本託麻台リハビリテーション病院
中村 善則：熊本託麻台リハビリテーション病院
廣瀬 優：熊本託麻台リハビリテーション病院
奥村まなみ：株式会社ライフウェル
田崎 堯之：熊本県こども総合療育センター
山内 一正：熊本リハビリテーション学院
井出 義智：江津湖療育医療センター

発行 2011年1月27日第1版
2020年3月31日第2版

